



# VFD2x20ポールディスプレイの 内蔵チップ変更について

2015/9/10

株式会社日本HP

# 1. 変更について

## 変更内容概要

- HP rPOSオプション製品の以下2種類のVFDカスタマディスプレイの内蔵のコントローラチップが変更になります。
- 変更に伴い、対応ドライバへのアップデートが必要になります。なおこの新ドライバーは新旧互換性がありますので、旧コントローラチップ搭載VFDカスタマディスプレイもサポートしております。
- 同時に、コンフィグレーションユーティリティについても最新のバージョンへの更新が必要になります。

製品番号	製品名	RP2	RP5	RP7	Part No.
QZ701AA	HP Retail RP7 VFD Customer Display			○	旧683310-001 新683310-002
QZ704AA	HP Graphical POS Pole Display	○	○	○	旧683314-001 新683314-002



## 2. 新旧製品の判別方法と表示の変更



### ポールディスプレイの判別方法

製品のディスプレイ部左底面にあるステッカーにある「HP PRODUCT NO:」の

枝番号が、

- 旧チップ: -001
- 新チップ: -002

となり、ハードウェア側はこの表示にて判別可能です。

### OS上の表示機器名の変更

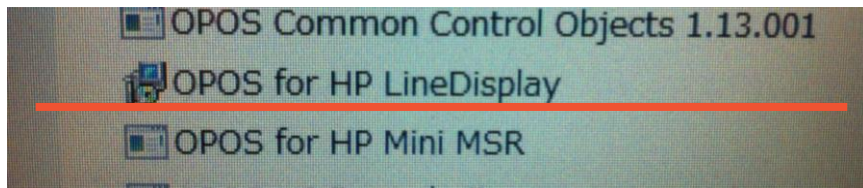
Windowsのデバイスマネージャーに表示される機器名は以下の様に変更されます。

- 旧チップ: HP VFD Display
- 新チップ: HP LD960 Display

# 3. ソフトウェア対応バージョンについて

## OPOS ドライバーバージョン

- 新チップ製品に対応するには、OPOSドライバーのバージョンがv6.622以降である必要があります。
- POS本体側のドライバーの新旧判別方法
  - 本体側にインストールされているアプリケーションのバージョンは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール]にて、ドライバーのバージョンを確認できます。



014/10/21		
014/09/04	12.0 MB	6.612
014/09/04		3.18

## コンフィギュレーションユーティリティバージョン

- 新チップ製品をご利用の際には、v6.0.2.4以降のユーティリティをご利用ください。

# 4. 製品互換性について

## 本体にインストールされているドライバとの整合性について

- 納品のタイミングにより、VFDポールディスプレイ側のチップの新旧と、POS本体にプリインストールされているドライバーのバージョンがずれる可能性があります。
- 旧チップと新ドライバーの組み合わせの場合は問題なく稼働します。
- 新チップと旧ドライバーの組み合わせの場合は、ディスプレイに全く表示が行われません。

## 各種ドライバー（Windows/OPOS/JPOS）への影響範囲について

- 今回ドライバー変更が必要になるのは、Windows/OPOSのみでJPOSドライバーには影響しません。
- OPOSドライバーの最新のSoftPak(spXXXXX.exe)をインストールいただくことで、OPOS/Windowsの両方のドライバーを更新することができます。




# 5. ソフトウェア入手方法

最新のドライバーは以下の要領でダウンロードできます。

1. HPのサポートWebサイト、  
<http://www.hp.com/jp/support/>にアクセス
2. 【ドライバー & ダウンロード】を選択
3. 製品カテゴリから探す-[デスクトップPC]を選択し、右側の製品名に [RP7] などお使いのPOSシステム製品名を入力して[Enter]キーを押す
4. [HP RP7 Retail System Model 7800]など利用中のモデルを選択し、ドライバー言語とOSを選択
5. 最新のドライバーが[ソフトウェア - PoS - Pole Line Display]セクションに表示されます。
6. HP USBラインディスプレイOPOS/Windowsドライバー②および、コンフィグレーションユーティリティ①がこちらから入手可能です。

+ ソフトウェア - PoS - MSR (5)

☐ ソフトウェア - PoS - Pole Line Display (6)

説明	現在のバージョン	サイズ (MB)	旧バージョン	ダウンロード
HP USBラインディスプレイコンフィギュレーションユーティリティ	6.0.3.1 Rev.A 29 5 2015	3	6.0.1.3 Rev.D 6 8 2013	ダウンロード <span>①</span>
HP USBラインディスプレイOPOSドライバー	6.623 Rev.A 9 12 2014	14.9	6.22 A 27 10 2014	ダウンロード <span>②</span>
HP USBラインディスプレイ - Microsoft Windows ドライバ 	3.4 and 2.1 Rev.B 28 10 2014	4.4	3.4 and 2.1 Rev. A 23 3 2013	ダウンロード
HP USBラインディスプレイテスト ユーティリティ (Microsoft Windows Non-OPOS)	2.0.0.7 Rev.A 5 6 2014	0.87	2.0.0.3 Rev. A 13 3 2013	ダウンロード
HP USBラインディスプレイJPOS	4.2.4 Rev.A 5 6 2014	2.3		ダウンロード
HP USBラインディスプレイJPOSドライバーおよびユーティリティ	3.9 Rev.A 28 3 2014	2.7	1.5 Rev. A 23 3 2013	ダウンロード

先頭へ



# 6. ドライバー更新時の注意

## ドライバー更新時の注意

- OPOSドライバーの最新のSoftPak(spXXXXX.exe)をインストールいただくことで、OPOS/Windowsの両方のドライバーを更新することができます。
- 最新のドライバーのインストールの前に、旧ドライバーの削除を行ってください。
  - ※コントロールパネルの[ソフトウェアのアンインストール]からOPOSドライバー[OPOS for HP Line Display]を削除すると、同時にWindowsドライバー[HP Line Display USB Driver for Vista and Win7 XX bit]も削除されます。

